

## 涙道手術前に新型コロナウイルス PCR テストを施行する理由

鼻咽腔を触る手術で、新型コロナウイルス感染症の院内感染が生じた例が報告されている<sup>1)</sup>。その後、新型コロナウイルス感染者の鼻咽腔に多量のコロナウイルスが存在することが、周知されるようになった。その結果アジア太平洋眼形成再建外科学会では、全ての涙道手術について aerosol generating procedure でありコロナ感染拡大招くとして警告するに至った<sup>2,3)</sup>。日本眼科学会でも涙道手術がハイリスク手術であると認めている<sup>4)</sup>。医療従事者の健康を守りながら涙道手術を続けるためには、無症候性コロナ感染者を除外することが重要であり、術前 PCR 検査の必要性はガイドラインにも記載された<sup>3)</sup>。日本耳鼻咽喉科学会でも、人口 10 万人あたりの新規感染者数が直近一週間で 0.3 以上のハイリスク地域における鼻科手術では、術前の肺 CT 検査と PCR テストを行うよう指示している<sup>5)</sup>。現在、北九州市ではその指数は 33.15 (1/11 現在) であり超ハイリスク地域と考えられる。当院ではこれらガイドラインに従って涙道手術の術前検査を行うよう努めている。

- 1) Wende Zhu, Xiaobing Jiang, et al: A COVID-19 Patient Who Underwent Endonasal Endoscopic Pituitary Adenoma Resection: A Case Report. Neurosurgery. 1-7, 2020  
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/32302399/>
- 2) Guidelines for the Oculoplastic and Ophthalmic Trauma Surgeon during the COVID-19 era – An APOTS & APSOPRS Document. APOTS&APSOPRS. 2020.4.17
- 3) Ali MJ: COVID-19 pandemic and lacrimal practice: Multipronged resumption strategies and getting back on our feet. IJO. Vol 68 (7), July 2020
- 4) 新型コロナウイルス感染症流行時の眼科手術に対する考え方. 日本眼科学会. 2020.4.7
- 5) 耳鼻科手術の対応ガイド. 日本耳鼻咽喉科学会. 2020.4.6 → 6/29 に改訂版